

広報誌 えいじゅ

EIJU

公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属
永寿総合病院・柳橋分院・予防医療センター

2023 WINTER VOL.116

教えて!気になる病気の話

痩せる病気とは?

院長・センター長インタビュー

EIJUのできごと

いただいたご支援は今



教えて！

気になる

病気の話

痩せる病気とは？



いけだ のぶひろ
池田 啓浩

総合診療内科 診療部長

専門

総合診療 / 総合内科 / 老年内科 /
消化器内視鏡 / 抗加齢医学

◇ 日本病院総合診療医学会
認定医・指導医

◇ 日本内科学会
認定内科医・総合内科専門医・指導医

「痩せた？」ダイエット中の人にはとても嬉しい一言ですが、実は病気のサインという可能性も。ダイエットもしていないのに体重がどんどん減っていく。気分が落ち込みやすく、食欲も湧かない。そんな時、どんな病気が考えられるのでしょうか？

「痩せた？」 思わぬ病気のサインの可能性も

痩せる病気とは？

人は、自然の状態では太ることはあっても痩せにくいものです。テレビや雑誌などにダイエット特集や痩せる！という商品が大量にあるのは、逆にいかに人が痩せにくいかを表していると思います。

病的な痩せ？ 自然な痩せ？

痩せにも病的な痩せと、自然な痩せがあります。ダイエットして痩せるのは自然なことです。何にも努力していないのに、1か月に2-3kg以上痩せるのは何か病気のサインである可能性があります。1年で数kg痩せたという場合は病気の可能性は低くなります。



がん＝痩せる？

がんは痩せるというイメージがありますが、全てのがんが痩せるわけではありません。痩せるがんは限られています。胃がん、すい臓がん、悪性リンパ腫などです。それ以外の肺がん、乳がん、前立腺がん、大腸がん、肝臓がんなどはほとんど進行しない限り痩せません。



がん以外の痩せる病気

糖尿病、甲状腺機能亢進症、胃・十二指腸潰瘍、感染症、認知症、うつ病、ホルモン異常（ACTH単独欠損症など）が痩せる病気です。特に、急激に痩せた場合は、糖尿病を疑います。喉が渇いて水を大量に飲み、



尿がたくさん出るようになります。がんになったのではと心配して受診される方も少なくありません。

甲状腺機能亢進症（バセドウ病）も痩せる病気です。動悸や発汗を伴います。女性に多い病気です。

他に重要な病気としては、結核、非結核性抗酸菌症などもゆっくり痩せてきます。今の日本では少ないですが、寄生虫に感染しても痩せます。

痩せる薬？



痩せ薬としては「マジンドール」という薬があります。ただし、だれにでも処方できるわけではありません。病的な肥満の人に限りです。●肥満度が+70%以上又はBMIが35以上の人（例：身長160cmで体重90kg以上）

●右記に加え、食事・運動療法を十分に行っても痩せない人だけです。一般の方には処方できません。効果も限定的です。あまりにも重症な肥満の方には胃を小さくする手術をすることもあります。

こんな時は受診を。

ご自身や周りの方が、痩せる努力をしていないのに、1か月に何キロも痩せてきた、という時はお気軽にご相談ください。



外来予定表

内科	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	○	○	-
総合診療内科	月	火	水	木	金	土
午前	-	-	○	-	○	-
午後	○	○	-	○	○	-

お問い合わせ

代表 03-3833-8381

診療予約 03-3833-3740

紹介状をお持ちの方





院長・センター長 インタビュー

2023

この冬は度々強い寒気が流れ込み、厳しい寒さとなりました。近頃は、日差しがあたたかくなり、少しずつ春の訪れを感じます。桜の開花が待ち遠しい今、各施設長に昨年までの振り返りと今後の展望や抱負を聞きました。

Interview

Interview

永寿総合病院

下町の人情を大切に、
より高度な医療を目指す



院長 愛甲 聡

Profile
外科主任部長 兼任
専門は消化器外科（食道・胃・大腸）および一般外科
日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会消化器外科専門医
金（AM）火 / 木（PM）の外科外来を担当



今年池波正太郎さんの生誕100年あたり、地元台東区ではそれを記念した様々なイベントが開かれます。私も時代小説ファンですが、池波さんの母校である西町小学校の跡地に建つ病院で働いていることで密かにご縁を感じています。上野の広小路や病院の前、車坂などが時代小説の中に描かれていると、想像の中で当時の街並みと重ね合わせることができて小説の楽しみ方が膨らみます。市井の人々には江戸っ子の矜持や下町の人情が溢れていますが、今でも患者さんと話す中でそうした伝統や風習がこの地で受け継がれているように感じることがあります。困難な状況にあっても、地域の方々

のために必要な医療を提供し続けようとすることは医療機関としての信念に基づいています。しかしすると江戸っ子の矜持に影響されているのかもしれない。そして人情は、元々濃い人薄い人、上手く表せない人など個人差があるとは思いますが、実は医療活動において最も大切なものではないでしょうか。
永寿総合病院は重症患者さんなどを治す急性期医療の一層の拡充を目指しています。同時に、永寿には感じの良い優しい人ばかりだと思ってもらえるよう、内面的な啓蒙活動にも注力したいと考えています。

永寿総合病院柳橋分院

活気ある柳橋・浅草橋周辺



院長 米丸 亮

Profile
専門は一般内科および呼吸器内科
日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会指導医
月（PM）水 / 金（AM）土（AM1・3・5週）
の内科外来を担当



建築中です。大企業の本社ビルや大型有料老人ホームも完成間近で、柳橋分院周辺は都心回帰のために人口が増えています。高齢化が進み、病院近隣から療養病棟、回復期リハビリテーション病棟に入院を希望される患者さんが沢山おられます。当院も電子カルテ導入、柳橋リハビリテーションセンターの新設、送迎車の増設など進化に努めてまいりました。思ってもみないことが起きるのが医療現場ですが、医療安全の強化や感染症対策など、新しいことに取り組んでいきたいと思っています。

永寿総合健診・予防医療センター

コロナ禍での
予防医療センターの活動と展望



センター長 小山 恭正

Profile
日本外科学会外科専門医、日本人間ドック学会認定医
予防医療センターでの診療と永寿総合病院で月（PM）の外科外来を担当



2022年はコロナ禍からの回復の兆しの見えた年でした。感染対策用の器具もワクチンも一通り行き渡り生活の中に溶け込んでいます。高価なマスクを探し回り、感染対策の器具を待ちわびた日々が夢のようです。社会が落ち着くと共にワクチン反対主義の演説がそこかしこで聴かれるようになりましたが、生命の危険に対する悲壮感が薄れたために自由な意見が出せるようになったのだと思います。リモートワークの定着と共に企業の集団健診が激減しました。また、感染のピークが来るたびに受診者も減少しました。現在でも感染のため当日キャンセルされる方は日常的に多く認められます。このまま受診者数は減少すると覚悟していました。

しかし2022年になって第7波、第8波の影響は少し見られたものの受診者数は増加してきました。過去最高の受診者数が認められた月もあります。集団健診こそなくなったものの個々で受診されるのに慣れた施設を求められた方が多いこと、またコロナ禍で健康に対する関心が高まった結果より高度な健診を希望される方が増えたこと、などが考えられます。
コロナ流行下でも健診の質と量を落とさずにできる限り地域の方々への受け入れに努めた結果だと自負しています。
今後もより一層質の良い健診を多くの方々に提供できるよう努力を重ねていこうと思っています。

東京オリンピック開催決定後には、柳橋・浅草橋周辺ではインバウンド観光客が増え、ホテル建設ラッシュがありました。外国人観光客、留学生が多く集まり、韓国語、中国語、ベトナム語がよく街で聞かれています。浅草橋から浅草へと続く江戸通りは、変更前のオリンピックマラソンや東京マラソンのコースで、マラソン開催時はとても華やかです。COVID-19により東京オリンピックは一年延期、無観客開催となりました。ホテル建設に替わり、今度はマンション建設のラッシュとなっています。柳橋、浅草橋、蔵前周辺でゆうに10棟を超えるマンションが完成しており、さらに多くが

Interview

柳橋分院

ホームページをリニューアルしました

いつもホームページをご覧くださいありがとうございます。
この度、柳橋分院のホームページをリニューアルいたしました。

今回のリニューアルでは、見やすく、分かりやすいホームページとなるように、デザインや構成を一新いたしました。診療情報はもちろん、採用情報や職員の取り組みについても発信し、さらなる内容の充実を図ってまいります。

「下町の家庭的で温かい病院」の雰囲気を感じていただけるようなホームページを目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。



新しいHPはこちら/
<https://yanagibashihp.com/>



HP

part 4

EIJUのできごと

永寿を応援、ご支援して下さる方にも、まだ永寿をよく知らない方にも。

地域みなさま・医療機関さまに、

ぜひお伝えしたい永寿・三施設のさまざまなできごとをご紹介します。



東京都
がん診療連携
地域連携セミナー
2023/1/18

永寿総合病院

東京都がん診療連携
地域連携セミナーを開催しました

日頃より連携させていただいている地域医療機関様、関係施設の方々に当院のがん診療についてより知っていただくためにセミナーを開催いたしました。

今後も当院は、地域のがん診療の中核的な役割を担い、かかりつけ医である地域医療機関の先生方と連携し、患者さまに最適な診療を提供できるよう努めてまいります。



開催報告はこちら
<https://www.eijuhp.com/news/lrgo/20230118.html>



地域連携
セミナー

永寿総合病院

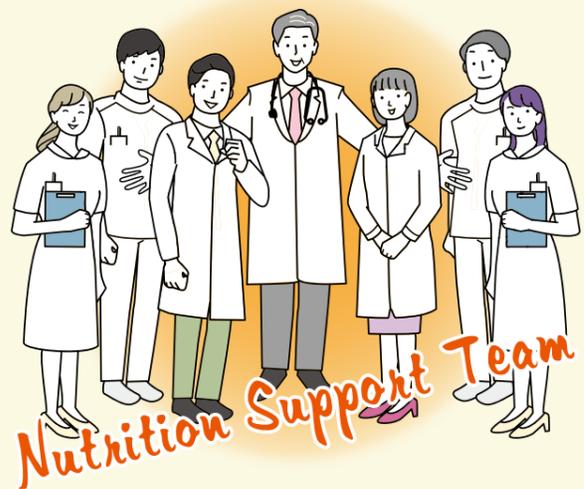
栄養サポートチームのご紹介

入院中の患者さまにとって、栄養状態を良好に保つことは、回復の促進、合併症予防、体力維持のために大きな役割を果たします。また食事は、療養生活の楽しみでもあります。「おいしい」と感じながら食べることは、患者さまの療養生活の質を高めるうえで重要です。

当院には、多職種（医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、理学療法士、言語聴覚士）が協働して患者さまの栄養療法を実施する「栄養サポートチーム」があります。



カンファレンスや回診を通じて一人ひとりに適したサポートを行います



永寿総合健診・予防医療センター

2023年3月31日まで
10% 期間限定
OFF キャンペーン実施中!

毎年ご好評をいただいております『期間限定キャンペーン』を今年も実施中です。

日頃、健康診断を受診する機会の少ない個人のお客様[※]は、是非この機会に健康管理にお役立ていただければ幸いです。

職員一同、皆様のご予約を心よりお待ちしております。
※全額個人払いの方が対象です。



ご予約・お問い合わせ先

TEL: 03-3833-1351
(受付時間 月～金 8:30～17:00 / 土 8:30～12:00 (日・祝除く))



ホームページ



期間限定キャンペーン内容

日帰りドックの方には
特典オプションが付きます!

- CEA
- PSA (男性の方)
- CA-125 (女性の方)
- メタボ CT
- HIV 検査
- ピロリ菌 検査

※いずれかおひとつお付けいたします

日帰りドックスタンダード
¥49,500 ▶ ¥44,550

日帰りドック全身コース
¥110,000 ▶ ¥99,000

日帰りドック + 脳ドックコース
¥88,000 ▶ ¥79,200

脳ドックスタンダード
¥55,000 ▶ ¥49,500

脳ドックライト
¥44,000 ▶ ¥39,600

生活習慣病健診
¥26,400 ▶ ¥23,760

定期(法定)健診
¥14,300 ▶ ¥12,870

いただいたご支援は今



case 04

西町公園 新型コロナワクチン接種会場

2021年4月に台東区により建設されたプレハブの接種会場。間もなく2年の月日が経ちますが、1～4回目接種、延べ約9万3千回の接種がこの会場で行われました。

春は桜、秋にはイチョウが美しく、近隣の保育園のお子さんたちが遊ぶ姿が見られる、区民の皆さまの憩いの場。公園の約半分を占める接種会場に、多くの皆さまのご支援、ご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。

台東区より感謝状

ワクチン接種事業に対する取り組みが評価され、台東区よりR4.10.28に感謝状をいただきました。



湯浅理事長と服部区長



皆様からの温かいご寄附をお待ちしております

永寿総合病院・柳橋分院・予防医療センターは運営に対し、企業や個人の皆様方から広く寄附金を受け入れ、その成果を通じて地域医療の向上や必要とされる医療を確保し社会貢献に役立てます。

なお、当財団への寄附は、税制上に優遇措置があります。(詳細についてはお問い合わせ下さい)

寄附金の使途

1. 病院に必要な設備の拡充
2. 病院に必要な機器・消耗品の購入
3. 成人病を中心とした予防治療等の調査・研究に使用します

お問い合わせ
お申し込み

財団事務局 寄附係
TEL 03 (3833) 8383



Access



地域医療支援病院 / 東京都災害拠点病院
永寿総合病院

回復期リハビリテーション / 医療療養型病棟
永寿総合病院柳橋分院

日本人間ドック学会認定 / 日本脳ドック学会認定
永寿総合健診・予防医療センター



発行 公益財団法人ライフ・エクステンション研究所
発行日 2023年3月13日

編集 永寿総合病院 広報委員会 / 財団事務局総務部広報課